

障 害 者 福 祉 課

南麻布五丁目施設障害者グループホームの運営事業候補者の決定について

南麻布五丁目施設障害者グループホームの運営事業候補者について、以下のとおり決定しました。

1 運営事業候補者

- (1) 事業者名 一般社団法人アプローズ
(2) 所在地 東京都港区南青山4丁目3番24号 青山NKビル2階
(3) 代表者 代表理事 古仲 茉莉子

2 施設概要

- (1) 所在地 港区南麻布五丁目1番25号 南麻布五丁目施設 5階～7階
(2) 施設名称 アプローズ House 南麻布
(3) 貸付面積 239.55m²
(4) 施設構成

地上5階～地上7階	障害者グループホーム（6室）
地上3階～地上4階	みなとふれあい館 （（公社）港区シルバー人材センター）
地上1階～地上2階	自転車駐車場（指定管理者）
地下1階～地下2階	東京メトロ広尾駅（東京地下鉄（株））

(5) 案内図



<案内図>出典：地理院地図 GSI MAPS(国土地理院)を加工して作成

3 選考経過

本施設は、区が区分所有している南麻布五丁目施設の5階～7階部分の障害者グループホームです。平成28年3月1日から令和8年2月28日までの10年間、公募で決定した事業者に普通財産貸付を行っており、令和8年2月28日に、貸付期間終了を迎えます。当該施設の今後の運営事業候補者については、令和7年5月26日開催の保健福祉常任委員会への報告を経て、令和7年6月から公募を開始しました。

選考の経過は、以下のとおりです。

- (1) 第1回選考委員会 令和7年4月30日（水）
(公募要項・審査基準について)
- (2) 公募要項の公表 令和7年6月 2日（月）
- (3) 公募要項説明会 令和7年6月13日（金）
- (4) 質疑書の受付 令和7年6月 2日（月）～6月16日（月）
- (5) 質疑書の回答 令和7年6月20日（金）
- (6) 応募書類の受付 令和7年6月 2日（月）～7月 1日（火）
- (7) 第2回選考委員会 令和7年7月30日（水）
(第一次審査：書類審査)
- (8) 第3回選考委員会 令和7年9月 1日（月）
(第二次審査：プレゼンテーション、ヒアリング)

4 選考理由

運営事業者の選考に当たっては、公募型プロポーザル方式により広く募集を行い、「南麻布五丁目施設障害者グループホーム事業候補者選考委員会」（以下「選考委員会」といいます。）を設置し、審査しました。

公募においては、2事業者から応募がありました。第一次審査（書類審査）では2事業者とも通過し、第二次審査（プレゼンテーション、ヒアリング）を実施しました。

その結果、以下の理由により事業者を選考しました。

- (1) これまでの通過型の精神障害者グループホームの運営経験から、適切な職員体制が提案されており、施設長予定者についても、グループホームの管理者とサービス管理責任者の経験が8年以上あり経験豊富であること。
- (2) 通過型グループホームとしての3年間の支援内容について、特に後半の期間における就労支援、金銭管理費経費の計画など、具体的に考えられていること。
- (3) 地域との交流について、地元町会との交流や地域の防災訓練、みなと区民まつりへの出店など、具体的な例を挙げながら、施設、利用者双方の視点で現実的な提案をしていること。

5 選考委員会の構成

	氏 名	所 属 等
委 員 長	杉 浦 ひとみ	東京アドヴォカシー法律事務所 弁護士
副委員長	新 宮 弘 章	港区 保健福祉支援部長
委 員	三 浦 勇 太	新宿東メンタルクリニック 院長
委 員	平 澤 恵 美	明治学院大学 社会学部 社会福祉学科 准教授
委 員	重 富 敦	港区 保健福祉支援部保健福祉課長

6 今後のスケジュール（予定）

令和7年11月 基本協定締結、定期建物賃貸借契約締結

令和8月 3月 新たな運営事業者による運営開始